

学校教育目標

- ・ 真理を求め進んで学ぶ生徒
- ・ 豊かな心を持ち、理性的な言動をとる生徒
- ・ 心身をきたえる生徒

技術・家庭科の目標

技術分野	ものづくりなどの実践的・体験的な学習活動を通して、材料と加工、エネルギー変換、生物育成及び情報に関する基礎的・基本的な知識及び技術を習得するとともに、技術と社会や環境とのかかわりについて理解を深め、技術を適切に評価し活用する能力と態度を育てる。
家庭分野	衣食住などに関する実践的・体験的な学習活動を通して、生活の自立に必要な基礎的・基本的な知識及び技術を習得するとともに、家庭の機能について理解を深め、これからの生活を展望して、課題をもって生活をよりよくしようとする能力と態度を育てる。

生徒に頑張ってもらいたいこと

- ①身近な生活から課題を発見し、自ら解決できるように創意工夫してみよう。
- ②生活の自立に必要な基礎的・基本的な事項を確実に身につけ、活用できるようにしよう。

学習内容

	技術分野 (後期)	家庭分野 (前期)
前期 (1 学期 ～ 2 学期 途中)	C エネルギー変換の技術 1 私たちの生活とエネルギー変換 ・ 製作品の構想と設計 ・ 社会、環境とのかかわりとエネルギー変換と利用 ・ エネルギーとエネルギー変換 ・ エネルギー資源の種類 ・ エネルギー変換の効率 ・ 電気エネルギー ・ 電気機器への利用 ・ 動力伝達の機構とその利用 ・ 動力伝達のしくみ ・ 運動を変化させるしくみ ・ 私たちの生活とエネルギー変換 ・ エネルギーとエネルギー変換 ・ 電気機器の利用 ・ 電気機器の安全な利用	B 食生活と自立 1. 健康と食生活 ・ 食事の役割について考える ・ 生活習慣と食事 ・ 中学生に必要な栄養 ・ 食品と栄養素 ・ 食事の計画 2. 食品の選択と保存 ・ 生鮮食品と加工食品 ・ 食品の表示 ・ 食品の選択・購入と保存 ・ 食品の安全と情報 3. 調理をしよう ・ 調理の計画 ・ 調理の基本 (実技テスト) 肉の調理 魚の調理 野菜の調理 おやつやデザート 4 地域の食材と食文化 ・ 地域の食材と郷土料理 ・ 受け継がれる食文化 5 食生活と環境とのかかわり
2 学期 後期 (2 学期 途中 ～ 3 学期)	D 情報の技術 1 情報とわたしたちの生活 ・ コンピュータと情報処理 *2 学期中間テスト後に技術と入れ替え	